

# 東部ひろばから

## もしもは必ずやって来る

# 防災について考えてみませんか



松本では30年以内に巨大地震が60〜70%の確率で発生すると予測されています。近年では豪雨の多発により、女鳥羽川の氾濫も心配されます。忘れた頃に必ずやって来る災害に備えるべく、東部地区での取り組みをご紹介します。



▲水深45cmの流水路での歩行体験

東部地区防災部・日赤奉仕団主催で視察研修が10月8日(水)に開催されました。一般参加も含め19名が参加、富山四季防災館を訪問し、防災の体験研修を実施しました。実際に水害が起きたら：台風が直撃したら：皆さんはどんな行動をとれますか？ 四季防災館はそれらを疑似体験できる施設です。氾濫した川に見立てた流水路を実際に歩いてみる流水歩行体験や、風速30mと150mmの降水を体感する暴風雨体験、消火体験などを行いました。参加した宮澤由美子さんは、「テレビで観るのと実際に体験するのは大違い。立っているのが

### 富山四季防災館視察研修

やつとで、怖いと感じた。やってみた甲斐があった」と語り、身をもって体験することは数字以上に恐ろしいと参加者は一同に実感していました。

### 東部複合施設防災訓練

10月30日(木)には、東部複合施設(公民館・福祉ひろば・デイサービス)防災訓練が実施され36名が参加しました。丸の内消防署員の指導のもと、火災を想定した避難訓練や消火訓練、救命講習、炊出し訓練が行われました。消火訓練では、参加者たちは火に見立てた的に向けて消火器を噴射し、消火活動を体験しました。救命講習では、AEDの使い方や、救命処置に必要な技術等を学びました。怪我人や病人を運ぶ徒手搬送訓練では、毛布に



▲暴風雨を疑似体験。ゴーグル、フードも飛ばされそうです



▲救命講習の様子 AEDの使い方や怪我人の搬送の仕方など、万が一に備えた様々な訓練を実施しました



横たわった怪我人役を吊り上げて実際に運ぶ体験をしました。炊出し訓練では、日赤奉仕団の皆さんが、災害時でも対応できるパッククッキングで作るソース焼きそばを調理・提供し、参加者全員で試食をしました。パッククッキングは、耐熱性の

### これからの防災の取組み

東部地区の皆さんに防災意識を高めてもらうために、今後も様々な防災事業を展開、実施していきます。来たる、1月22日(木)には、東部公民館に、信州大学理学部名誉教授原山智先生(下横田)をお迎えし、防災講座「松本の地下と地盤はどうなっている？」を開催します。学術的観点から地震の危険性や、防災についての考え方を学びます。また、来年度秋には、3年ぶりに避難所開設・運営訓練も実施予定です。東部地区一丸で行う大規模な訓練で、各方面に協力をお願いし実施します。備えあれば憂いなし。地域の安心安全のために、皆さんのご協力をお願いいたします。

ポリ袋に材料を入れて湯せんする調理方法で、ライフラインが止まった状態でも簡単に調理することが出来ます。災害時の食事に活用できると注目されています。指導にあたった丸の内消防署の中山消防士は、「通報から救急車到着までの8分間でやれることがある。救命率がぐっと上がるのでぜひ実践してほしい」と初動の救命活動の重要性を語りました。

**東町2丁目舞台**  
**「神道祭」で堂々の曳航**

10月1日から3日間、市内四柱神社で、例祭神道祭が執り行われ、東部地区からは東町2丁目舞台が奉曳展示に参加しました。松本深志舞台保存会に所属する全18台(深志神社氏子16町会、岡宮神社氏子1町会、四柱神社氏子1町会)が四柱神社に集結する中であつて、堂々とした風格を放ち、無事奉曳展示を完了しました。

かつては東部地区周辺でも複数の町会が舞台を所有し、最盛期には岡宮神社の例祭に11台も



の舞台が奉曳されたとの記録も残っています。時代の経過とともに徐々に数を減らし、今では東町2丁目の舞台が岡宮神社氏子としての最後の1台となりました。



東町2丁目の舞台は、年2回の四柱神社の例祭で奉曳されます。江戸時代から受け継がれる職人魂の美が込められた舞台、皆さんも機会があればぜひご覧になってください。

**祝**  
**第68回 松本市**  
**市民スポーツ大会 秋季大会**  
**優勝 マレットゴルフ男子**



▲マレットゴルフ東部地区チームの皆さん

10月12日(日)にアルプス公園で開催された、第68回松本市市民スポーツ大会秋季大会マレットゴルフ男子の部において、東部地区代表チーム(小林五郎さん、川上白雪さん、佐野展角さん、村上敏雄さん)が見事優勝を果たしました。

メンバーの小林さんに優勝の秘訣をお伺いしたところ、「いつも練習で使用しているコースなので、自信をもってラウンドできた」とのこと。

出場全チーム中、合計年齢が最高齢という、いぶし銀の布陣で臨んだ4人が、見事快挙を成し遂げました。これからも益々のご活躍を期待いたします。

**松山城とわたし**

**投稿募集中!**

シリーズ企画、「松山城とわたし」では松本城に関する「思い出」や「記念写真や自撮り写真」「日々考えていること」「スケッチや絵画」「短編小説」など、皆様からのさまざまな投稿お待ちしております。

投稿記事は文章なら800字程度、宛先は東部公民館報編集委員会事務局(☎36-8565 東部公民館内)までご応募ください。ご投稿いただいた原稿・作品・写真・絵画等は東部公民館報編集委員会にて掲載を判断いたします。

応募いただいた作品、写真等はご希望により、返却いたします。皆様のご応募、心よりお待ちしております。

**各種講座 催し 実施しています!**

東部公民館、福祉ひろばでは、「みなさんのやりたい」を応援する各種催しを開催しています。その一部をご紹介します。



10/18 ベネチアンガラス作り講座



10/26 女鳥羽川観察&ちゃんこ鍋会



8/29 終活講座



9/29 健康ウォークin千畳敷カール